簡易耐震診断用プログラム



1. 建築年代(建てた年)の入力



2.1 部屋の入力



2.2 部屋の入力



2.3 部屋の入力



3.1 壁の削除 方法1



3.1 壁の削除 方法2



3.2 壁の削除



3.3 壁の削除 修正 ②壁を戻したい部分を クリックする □ 新規作成 開く 保存 フレビュー 元に戻す やり直し 縮小 拡大 部屋の作成| 壁の強度 1.82 5.46 3.64 弱弱 部屋を追加 365 4.5畳 1.5畳 壁の削除 6畳 п 3 壁消しゴム 365 6畳 C..... -C. 強 壁の強さ設定 7.28 9.73 6畳 8畳 3.64 診断 10畳 ①クリックして、選。 4畳 0.91 択を解除しておく _____ y

3[delete]+·

10.92 m

を押す

<u>۔</u> ا

٠

4.1 壁の倍率(強さ)を決める

3.64

X

4



4.2 壁の倍率(強さ)を決める



5.1 耐震診断を行う



5.2 耐震診断を行う



5.1 耐震診断結果



5.2 耐震診断結果



5.3 耐震診断結果

総合判定:耐震診断の総合結果(診断結果1.0未満は既存不適格となり危険です。)

地盤、基礎:地盤と基礎についての結果

壁の配置:壁の配置やバランスについての結果

壁の割合:建物重量から必要な壁の長さについての結果

老朽度:老朽化に関する結果

地震動:建築基準法における地震動の強さによる割り増しの結果 振動シュミレーション:各方向でのゆれる方向を表示します。